

社員・地域・顧客に「おもてなし」をすることで、
健全な経営を実践している中小企業・小規模企業を表彰する

第6回

三重のおもてなし 経営企業選



～令和元年度受賞企業のご紹介～



株式会社東産業



伊藤印刷株式会社



株式会社スズカ未来



株式会社ファーストステップ

三重県

● 三重のおもてなし経営企業選への期待

「三重のおもてなし経営企業選」は、平成26年4月に施行された「三重県中小企業・小規模企業振興条例」に基づき創設された表彰制度で、今年度で6回目の表彰となります。

本県の中小企業・小規模企業は、県内企業数の99.8%、従業員総数の88.3%を占めており、地域の雇用や経済、社会を支えている重要な存在です。本企業選は、このような中小企業・小規模企業の中で、「社員・地域・顧客」へ「おもてなし」の観点から経営を実践している企業に光をあて、その魅力を情報発信するとともに、「おもてなし経営」という経営モデルを広めていくことを目的としています。

今回ご紹介する令和元年度「三重のおもてなし経営企業選」表彰企業は、この「おもてなし経営」に取り組み、社員、地域、顧客とともに発展し続けている素晴らしい企業です。デジタル経済の急速な進化、持続可能な開発目標(SDGs)への貢献が求められるなど、中小企業・小規模企業を取り巻く環境が大きく変化しているなか、各企業の取組を通じて、「おもてなし経営」についてのご理解を深めていただくとともに、新たに「おもてなし経営」に取り組む企業が増えることにより、企業が地域において継続的に発展し、新たな事業や雇用の創出、顧客の獲得、ひいては県内経済の活性化につながっていくことを期待しています。

令和2年3月
三重県知事 鈴木 英 敬

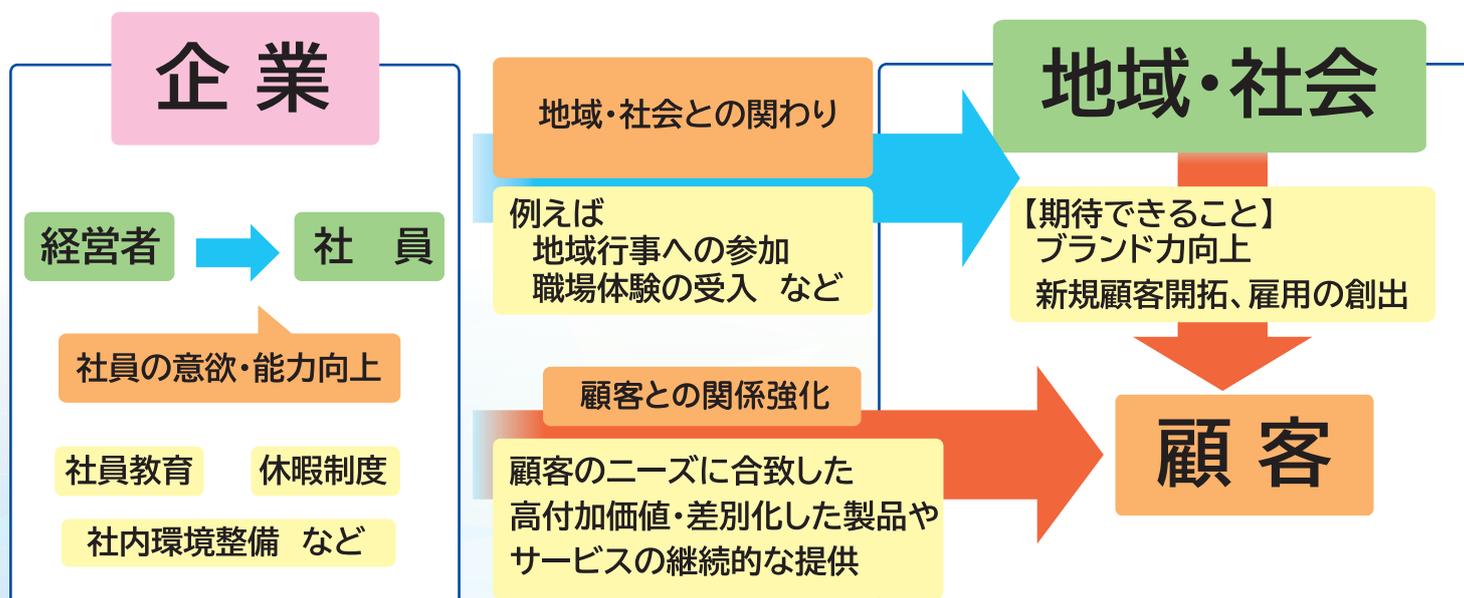


● 「三重のおもてなし経営」とは

- (1)社員の意欲と能力を最大限に引き出し
- (2)地域・社会との関わりを大切にしながら
- (3)顧客にとって高付加価値で差別化された製品やサービスを提供している経営のことです。

社員、地域、顧客の三者への「おもてなし」を実践することで、過度の価格競争に陥ることなく、地域において事業の継続的発展が期待できる経営のモデルと位置付けています。サービス業をはじめ、製造業やあらゆる業種にとって、重要なキーワードと考えています。

「三重のおもてなし経営企業選」のコンセプト



令和元年度受賞企業



株式会社東産業

四日市市野田一丁目8番38号

TEL : 059-332-2323 FAX : 059-332-2301

H P : <https://www.azuma-mie.co.jp/>

伊藤印刷株式会社

津市大門32-13

TEL : 059-226-2545 FAX : 059-223-2862

H P : <https://ito-pto.jp/>

株式会社スズカ未来

鈴鹿市国府町7678番地7

TEL : 059-378-0390 FAX : 059-370-0494

H P : <http://www.suzukamirai.jp/>

株式会社ファーストステップ

四日市市三栄町3-15 コバヤシビル3A

TEL : 059-359-1888 FAX : 059-356-1233

H P : <https://www.f-step.co.jp/>

株式会社東産業（四日市市）

社業の健全な発展を通じて社会に貢献する

1964年創業。創業当初の浄化槽維持管理業に加えて、現在は、下水道管路施設維持管理・ビルメンテナンス業・住宅事業・おそうじサービスなど、水環境、住環境を中心に事業を展開し、地域からは「環境の会社」と呼ばれる。

暮らしの中の「安心」と「幸せ」を顧客、パートナー企業、地域の方々と共に創り上げている。

- 創業 1964年
- 従業員数 131名
- 資本金 3,000万円
- 代表者 代表取締役社長 木室 浩一



経営理念のキーワード ～健全～

東産業の経営理念である「社業の健全な発展を通じて社会に貢献する」を浸透させるため、経営理念や経営理念に則った方針や行動習慣を確認できるアズマノートの全社員への配布や階層研修の実施などの取組を行っている。

社員は自身の行動に対して、キーワードである「健全」の問いかけを常にしながら、業務遂行している。

また、改善提案制度により、「健全」な発想の声をあげることができ、会社として改善につなげていく体制が整っている。



経営理念の浸透を図るアズマノート

社員の力を最大限に引き出す職場環境づくり

業務で必要となる資格の受験費用の一部負担・社内研修を行う資格取得補助制度や社員の頑張りをあらゆる角度から評価し表彰する制度を設けている。

また、全社員で「ありがとう」を共有する取組として、社員から提出されたカードに経営者の直筆コメントを添えて、社内掲示を行い、社員同士の関わりを大切にしている。取組を通じ積極的に称えることで、仕事優先であったものが、人のための行動に誇りを持つ社員が増え、あたたかい社風となっている。

その他、熱中症対策として飲料の廉価販売や、現場社員の希望者に対して日焼け止めや虫よけの支給など、従事するための健康支援を充実させている。



「ありがとう」を共有するPPB制度
経営者に直接改善提案ができるPMB制度

CSV事業による地域との関わり

これまでのノウハウを活かしながら、みんなで環境を守っていく風土を育てることのお手伝いをしたいとの思いから、活動に取り組んでいる。

小学校での出前授業、社会見学、自然体験イベント「環境フェア」など、地域の子供が環境を考える機会を提供したり、地域環境の復元を目的とした外来魚の駆除、里山保全活動に積極的に参加している。

今後は、多様な団体と連携して得た知識、ネットワークを活かして、CSV事業を環境課題解決型の新規事業(コミュニティビジネス)と位置づけ、挑戦していく。



池干し(外来魚駆除)

伊藤印刷株式会社（津市）

環境と人にやさしい印刷物を

1946年に津市大門にて創業。主に商業印刷分野を得意とし、冊子・チラシ・ポスター・名刺などを多く手掛けている。

グリーンプリンティング(GP)認定による環境配慮、メディアユニバーサルデザイン(MUD)を取り入れた人に優しい製品、ISO27001による情報管理体制を付加価値として、環境と人に優しい印刷物を提供している。

- 創業 1946年
- 従業員数 35名
- 資本金 1,000万円
- 代表者 代表取締役社長 伊藤 誠司



環境取組～グリーンプリンティング認定工場～

印刷業界の環境自主基準で、印刷物の製造過程で生じる環境負荷に対し、環境を配慮した基準を達成した工場・事業所として、津市内で唯一認定されている。

環境に配慮された証となるGPマークを表示した印刷製品をより多く受注し、GPマーク表示に貢献した認定工場として、GPマーク普及準大賞を2018年、2019年と2年連続受賞している。

社員の健康が第一と考え、いち早く改善に取り組み、職場全ての環境、印刷工程で使用するインクや洗浄剤など資材をすべて見直しており、社員にやさしい職場環境の構築もGP認定につながっている。



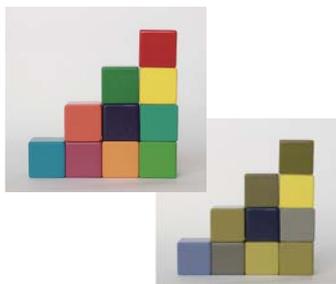
環境に配慮した証であるGPマーク

人に優しい印刷物

MUDアドバイザーが多数在籍して、文字や色の使い方に注意し、印刷製品から得る情報を、健常者から子ども、高齢者、色覚障がいの方にも公平に伝えることができる製品の提供に取り組んでいる。

特に名刺においては、点字、音声読上機能(スマホアプリ利用)を備えた商品も製作している。点字は、障害者就労支援施設に入所されている方をお願いをして、就労機会のお手伝いを行っている。

また、社員のスキルアップとして国家資格検定やポスターグランプリへの応募などを支援して、顧客満足度向上を図っている。



色覚障がいの方の見え方(右下)を踏まえて印刷物を作成

地域への取組

社員の7割を女性が占め、過去に89歳の雇用実績があり、障がい者の方も最前線で活躍しており、女性・高齢者・障がい者雇用に力を入れている。

観光協会などと連携し、津市のPRキャラクターのポストカードや、ふるさと読本「知っておきたい津」などを発行、販売している。

事業を行う上で、地域での社会活動・協力は必然と考えており、毎年津祭り市民総踊りに参加している。また、インターンシップや職場体験などの受け入れ、伊勢志摩サミット開催時に志摩市へのサミットシールの贈呈、地域イベントでのお絵かき缶バッジ製作の出店など、地域との交流を深める機会を大切にしている。



地域イベントでの出店

株式会社スズカ未来（鈴鹿市）

食べ物の品質を守り、おいしさを伝える

食品包装材料の製造からスタートして、創業72年を迎える。

現在は、食品製造メーカー向けに食品検査や包装デザインによる商品開発サポート、地域の飲食店や一般消費者向けに業務用食品と飲食消耗品資材の販売店舗の運営、外食チェーンやサービス業向けに物流事業など、食品関連総合企業として、食に携わる企業や個人事業主、一般消費者を支えている。

- 創業 1948年
- 従業員数 221名
- 資本金 6,780万円
- 代表 代表取締役社長 末松 正裕



体験型ショールーム「ものづくり館」

食品ものづくりを行う人々に向けた課題解決の体験型ショールーム「ものづくり館」を開設しており、大きく3つの機能を有している。

1つ目は商品開発で、レトルト食品の試作が行える実験室を無料(要予約)で開放している。

2つ目は品質管理の検査、証明。成分分析・賞味期限設定等の検査や食品表示相談、さらには食品異物混入に対する異物の同定報告を迅速に行える体制をものづくり館内のマイラボ食品検査センターに備えている。

3つ目は商品パッケージの企画。デザイン開発のヒントになるよう、アクトデザインクリニックにおいて、1000種類以上のアイテムを展示、食品の品質に合わせた包材のアドバイス等を行っている。その場で試作のうえ、サンプルの当日作成が可能となっている。

商品開発からパッケージ化、食品検査、異物混入分析まですべてサポートしており、食品メーカーはもちろん、6次産業の商品化を検討している生産者の支援も行っている。



マイラボ食品検査センター(左上)
アクトデザインクリニック(右下)



社員食堂 cafe 空 kuu

「食」に携わる企業として

食をテーマとし、大切にしており、社員食堂や本社敷地内に菜園スペースを作るなどしている。

社員食堂では、昼食で余った食材は廃棄せずに総菜として、社員へ廉価販売している。社員の夕食準備の助けとなり、働きやすい職場づくりにつながっている。また、その売上をユニセフへ募金するなど慈善寄付活動も行っている。

障がい者雇用の促進

食品包装資材、店舗・飲食店の資材の卸売事業も行っており、亀山市に物流倉庫を構えている。倉庫では、障がい者が自信と責任をもって仕事に取り組めるよう職場環境づくりに努めている。

倉庫から商品を取り出すピッキング作業では、商品を容易に見つけられるよう、棚のラベリングの色分け、棚の高さや段数を揃えるなど、工夫を施している。倉庫作業において、自動搬送ロボットやAIによる自動化が加速する中、同社は障がい者が力を発揮できる職場環境の提供と雇用を実現している。



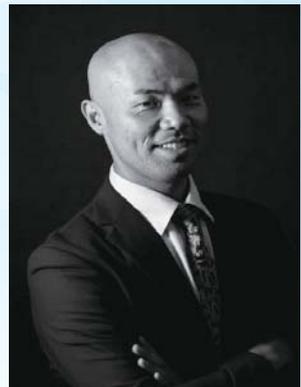
働きやすい工夫が施された倉庫

株式会社ファーストステップ（四日市市）

地方型採用育成モデルの構築による地域課題解決

製造業の企業を中心に技術サポートの人材サービスを提供しており、社員(派遣スタッフ、業務社員)・地域・顧客(派遣先企業)の発展に貢献することを最大の目的として、事業を展開している。

経営理念である地方型採用育成モデルの構築により、人口流出などの地域課題の解決にアプローチしている。



- 創業 2006年
- 従業員数 262名
- 資本金 1,000万円
- 代表者 代表取締役社長 松本 圭介

地方型採用育成モデル ～地方-採用～

派遣先の企業単体だけでなく、社会全体で地方企業の採用育成を支え、地域経済を活性化していくためには、地域・行政との連携を強化する必要があるとの考えのもと、社内にCSR・SDGs推進チームを設置し、四日市楠地区での田んぼアートや少年野球の支援、行政からのU・Iターンやキャリアカウンセリング事業など委託事業の運営等を通して、地域の発展に注力している。



四日市楠地区での田んぼアート

地方型採用育成モデル ～採用-育成～

急激な社会経済情勢の変化により、衰退する業界から成長著しい業界への労働移動が発生している中、顧客にとって派遣のメリットである必要な時に使えるという点を、派遣であれば未経験であっても雇ってみたいニーズと捉え、派遣という形態をとることにより、転職のスキルアップを働きながら行うことで、労働移動の円滑化を図り、地域経済の発展に寄与している。

顧客の要望に応えるのはもちろんのこと、派遣スタッフにとってもスキルアップの機会が得られるモデルとなっている。

派遣を希望の仕事に就くための準備期間と捉え、派遣先企業からの引き抜きをよしとしており、派遣から派遣先企業への直接雇用に移行した実績も多数ある。ファーストステップという社名のとおり働く人にとって次のステージに進むための踏み台となる会社になっている。



スタッフ面談を通じて
スキルアップを支援

派遣スタッフへのフォロー体制の充実

同社では業務社員がコーディネーターとして、派遣スタッフに対して、月1回定期面談を実施しており、その中で派遣スタッフの要望や問題点、悩みごとをヒアリングして、必要に応じ、派遣先企業とも調整を行い、迅速に不安を取り除くことを心掛けている。

資格取得支援や社内CAD研修、コンプライアンス教育など、教育体制の整備を積極的に行っている。また、評価システムとして、派遣スタッフ自身、派遣先企業、コーディネーターの三者で評価を行い、フィードバックをすることで、派遣スタッフの能力向上を図っている。

フォロー体制の充実が、派遣スタッフの早期離職の防止となり、顧客へのサービスの向上・安定供給につながっている。



社内CAD研修

「三重のおもてなし経営企業選」に応募してみませんか？

～令和2年度表彰に向けた募集のご案内～

- 県内に主な事業所がある中小企業・小規模企業が対象です。
- 業種は問いません。(製造業、サービス業、NPO、農業法人等)
- 自薦・他薦は問いません。多数のご応募お待ちしております。

審査・表彰企業決定までの流れ

一次審査(書類審査)

ご提出いただいた書類をもとに審査します。

二次審査(ヒアリング)

原則として経営者から、取組等についてヒアリングを行います。

三次審査(現地訪問)

現地訪問し、現場の様子を拝見します。

選考会議、報道発表、表彰式

表彰企業を決定の後、ホームページ等で発表し、知事表彰を行います。

平成30年度受賞企業

- ・有限会社ウェルフェア三重(伊勢市)
- ・サンユー技研工業株式会社(津市)
- ・辻製油株式会社(松阪市)
- ・ノザキ製菓株式会社(桑名市)
- ・株式会社光機械製作所(津市)

平成29年度受賞企業

- ・株式会社ダイレクトカーズ(津市)
- ・トリックス株式会社(津市)

平成28年度受賞企業

- ・おぼろタオル株式会社(津市)
- ・株式会社コムデック(伊勢市)
- ・株式会社鹿の湯ホテル(菰野町)

平成27年度受賞企業

- ・株式会社尾鍋組(松阪市)
- ・株式会社クラユニコーポレーション(津市)
- ・有限会社ギルドデザイン(亀山市)
- ・株式会社みなみ製麺(伊勢市)

平成26年度受賞企業

- ・株式会社イセオリ(松阪市)
- ・株式会社みつわポンプ製作所(東員町)
- ・エイバックス株式会社(桑名市)
- ・株式会社山口工務店(伊勢市)
- ・株式会社佐野テック(菰野町)
- ・株式会社山下組(志摩市)
- ・志摩環境事業協業組合(志摩市)

☆詳しくは、「三重のおもてなし経営企業選」で検索！

Facebookでも情報発信中！

発行:三重県

お問合せ先:三重県雇用経済部ものづくり・イノベーション課

〒514-8570三重県津市広明町13

TEL: 059-224-2393 FAX: 059-224-2480 email:monoizu@pref.mie.lg.jp